

# 令和8年度 深川市当初予算の概要

# 目次

1.	令和8年度 深川市各会計予算前年度対比表	1
2.	令和8年度 深川市一般会計歳入歳出予算	2
3.	深川市の財政状況（主要財源、地方債、基金）	4
4.	令和8年度新たな予算付け及び重点事業	5
4-1.	子育て世帯に対する支援の充実	6
4-2.	複合施設整備事業の推進	8
4-3.	公共交通の確保・再構築	9
4-4.	ゼロカーボンシティふかがわの実現に向けた脱炭素の取り組み	10
4-5.	自治体DXの推進	11
4-6.	関係人口創出に向けた取組	13
4-7.	公共施設の計画的な修繕及びエアコン設置	16
4-8.	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車の更新	17
5.	その他の主な事業	18

# 1. 令和8年度 深川市各会計予算前年度対比表

(単位：千円・%)

会計別	令和8年度予算額	令和7年度予算額	増減額	増減率	
	A	B	(A - B) C	(C / B)	
一般会計	20,160,000	19,630,000	530,000	2.7	重点支援地方交付金事業、複合施設開設、人件費等の増
特 介護保険	2,465,600	2,428,000	37,600	1.5	介護保険システム改修費の増、人件費の増
別 国民健康保険	2,776,000	2,932,000	△ 156,000	△ 5.3	被保険者数減による保険給付費の減
会 後期高齢者医療	526,000	469,000	57,000	12.2	保険料率改定による保険料の増
計 小 計	5,767,600	5,829,000	△ 61,400	△ 1.1	
企 水道	946,600	824,100	122,500	14.9	水道料金改定による収入の増 配水管改修工事の増
業 下水道	1,590,200	1,649,800	△ 59,600	△ 3.6	企業償還金の減
会 病院	6,990,583	5,885,808	1,104,775	18.8	電子カルテシステム更新による増
計 小 計	9,527,383	8,359,708	1,167,675	14.0	
合 計	35,454,983	33,818,708	1,636,275	4.8	

※企業会計予算は<収益的収入と支出>と<資本的収入と支出>のそれぞれ多い方を加算したものです。

(参考) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

H18当初	H19当初	H20当初	H21当初	H22当初	H23当初	H24当初	H25当初	H26当初	H27当初	H28当初	H29当初	H30当初	H31当初	R2当初	R3当初	R4当初	R5当初	R6当初	R7当初
20,260	16,250	15,930	15,157	15,282	15,677	16,707	16,015	16,855	16,143	16,579	17,625	15,913	16,446	16,020	16,810	19,420	17,570	18,110	19,630

## 2. 令和8年度 深川市一般会計歳入歳出予算

### 【歳入】

(単位：千円・%)

款別	令和8年度		令和7年度		当初予算の比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	A		B		(A - B)C	C / B
1.市税	2,311,902	11.5	2,165,483	11.0	146,419	6.8
2.地方譲与税	245,690	1.2	244,692	1.3	998	0.4
3.利子割交付金	6,000	0.0	700	0.0	5,300	757.1
4.配当割交付金	9,900	0.1	6,000	0.0	3,900	65.0
5.株式等譲渡所得割交付金	14,700	0.1	7,800	0.0	6,900	88.5
6.法人事業税交付金	44,000	0.2	41,000	0.2	3,000	7.3
7.地方消費税交付金	580,000	2.9	535,000	2.7	45,000	8.4
8.ゴルフ場利用税交付金	600	0.0	600	0.0	0	0.0
9.地方特例交付金	45,790	0.2	11,000	0.1	34,790	316.3
10.地方交付税	7,750,000	38.4	7,420,000	37.8	330,000	4.4

(単位：千円・%)

款別	令和8年度		令和7年度		当初予算の比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
	A		B		(A - B)C	C / B
11.交通安全対策特別交付金	2,158	0.0	2,229	0.0	△ 71	△ 3.2
12.分担金及び負担金	138,441	0.7	132,913	0.7	5,528	4.2
13.使用料及び手数料	221,467	1.1	222,537	1.1	△ 1,070	△ 0.5
14.国庫支出金	2,320,637	11.5	2,484,773	12.7	△ 164,136	△ 6.6
15.道支出金	1,414,430	7.0	1,377,901	7.0	36,529	2.7
16.財産収入	20,421	0.1	18,425	0.1	1,996	10.8
17.寄附金	1,010,852	5.0	1,010,853	5.2	△ 1	0.0
18.繰入金	1,211,079	6.0	1,229,537	6.3	△ 18,458	△ 1.5
19.繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20.諸収入	862,732	4.3	747,756	3.8	114,976	15.4
21.市債	1,949,200	9.7	1,948,000	9.9	1,200	0.1
環境性能割交付金	0	0.0	22,800	0.1	△ 22,800	皆減
歳入合計	20,160,000	100.0	19,630,000	100.0	530,000	2.7

## 【歳 出】

(単位：千円・%)

款 別	令和 8 年度		令和 7 年度		当初予算の比較		主な増減理由
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率	
	A		B		(A - B) C	C / B	
1.議会費	105,817	0.5	114,763	0.6	△ 8,946	△ 7.8	ペーパーレス会議システム導入費の減
2.総務費	1,101,432	5.4	1,055,964	5.4	45,468	4.3	重点支援地方交付金事業の増 デ・アイ改修の減
3.民生費	3,320,873	16.5	3,383,016	17.2	△ 62,143	△ 1.8	自立支援介護給付費等の増 子どものための教育・保育給付事業の増 児童手当支給事業の減 生活支援ハウス運営事業の減
4.衛生費	2,697,669	13.4	2,640,460	13.4	57,209	2.2	北空知衛生センター組合負担金の増
5.労働費	12,976	0.1	14,568	0.1	△ 1,592	△ 10.9	
6.農林水産業費	1,468,099	7.3	1,649,561	8.4	△ 181,462	△ 11.0	農林水産物処理加工施設整備事業の減
7.商工費	979,081	4.9	1,020,742	5.2	△ 41,661	△ 4.1	企業誘致に伴う工事請負費の減
8.土木費	3,057,996	15.2	3,024,001	15.4	33,995	1.1	雪寒機械整備の増 都市再生整備事業の増 社会資本整備総合交付金事業（道路改良）の増
9.消防費	565,533	2.8	580,665	3.0	△ 15,132	△ 2.6	大型水槽車の更新及び防災行政無線の減
10.教育費	1,527,836	7.6	1,271,657	6.5	256,179	20.1	文化交流ホール施設改修の増 複合施設開設準備の増
11.災害復旧費	2,021	0.0	2,021	0.0	0	0.0	
12.公債費	2,437,969	12.1	2,283,614	11.6	154,355	6.8	R4過疎債等償還（深川市立高等看護学院改築他）開始による増
13.諸支出金	503,525	2.5	310,245	1.6	193,280	62.3	減債基金 公共交通整備基金積立金の増
14.職員費	2,369,173	11.7	2,268,723	11.6	100,450	4.4	職員給与費の増 会計年度任用職員費の増
15.予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0	
歳出合計	20,160,000	100.0	19,630,000	100.0	530,000	2.7	

# 3. 深川市の財政状況（主要財源、地方債、基金）

1. 令和8年度一般会計予算と主要財源 (単位：百万円)

区分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	増減額	増減率	
一般会計予算総額	20,160	19,630	530	2.7%	
主要財源	市税	2,311	2,165	146	6.8%
	うち市民税	1,087	965	122	12.7%
	うち固定資産税・ 都市計画税	961	938	23	2.5%
	地方交付税	7,750	7,420	330	4.4%
	普通交付税	6,700	6,500	200	3.1%
	特別交付税	1,050	920	130	14.1%
	国庫支出金	2,321	2,485	△ 164	△ 6.6%
	道支出金	1,415	1,378	37	2.7%
	市債	1,949	1,948	1	0.1%
	うち過疎債 (ハード・ソフト)	1,543	1,507	36	2.4%

2. 地方債残高（全会計） 単位：億円



3. 基金残高（特別会計基金、育英基金を除く）

単位：百万円



# 4. 令和8年度新たな予算付け及び重点事業

<b>1. 子育て世帯に対する支援の充実</b>	904千円
家庭とは異なる経験や、家族以外の人と関わる機会を通じてこどもが成長できるよう、未就園児を対象としたこども誰でも通園制度を本格実施します。また、小学1年生へ成長に沿った本を贈るブックセカンド事業を新たに実施します。	
<b>2. 複合施設整備事業の推進</b>	1,135,849千円
生涯学習機能・交流機能・交通機能の3つの機能を備えた複合施設「(仮称)深川市まちなか交流施設」は、施設愛称を「ふかふか」に決定し、令和8年11月の供用開始に向けて建設工事や開設準備等を着実に進めていきます。	
<b>3. 公共交通の確保・再構築</b>	62,725千円
住民の日常生活を支える移動手段を将来にわたり確保するため、地域の実情に応じた効率的で持続可能な公共交通の再構築に取り組みます。	
<b>4. ゼロカーボンシティふかがわの実現に向けた脱炭素の取り組み</b>	14,324千円
2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティふかがわ」の実現に向けた取り組みとして、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定に加え、公用車に電気自動車を導入します。	
<b>5. 自治体DXの推進</b>	14,575千円
デジタル技術を活用した行政運営の効率化・地域の課題解決等を目指した取組を推進するため、各種施策を展開します。	
<b>6. 関係人口創出に向けた取り組み</b>	39,928千円
都市部からの人の流れを創出し、移住・定住につながる循環をつくることを目指し、移住定住推進事業を引き続き実施します。また、空き家起業型地域おこし協力隊の設置や保育園留学・小学生留学事業を展開し、関係人口の創出に取り組みます。	
<b>7. 公共施設の計画的な修繕及びエアコン設置</b>	68,982千円
公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化を図るため、計画的に公共施設の修繕を実施します。また、災害時の避難所や、夏季の利用が一定程度ある公共施設にエアコンを設置します。	
<b>8. 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車の更新</b>	93,083千円
災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車の更新を行い、安全・安心なまちづくりに努めます。	

# 4-1. 子育て世帯に対する支援の充実①

## 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)

「こどもまんなか」の理念に基づき、未就園児を対象に、家庭とは異なる経験や、家族以外の人と関わる機会を得ることで、ものや人への興味や関心が広がり、こどもが成長していくことができる、『保護者とともにごどもの育ちを支えていくための制度』として、令和7年度から法律上制度化され、令和8年度からは子ども・子育て支援法に基づく新たな給付制度として本格実施される制度です。

### ①対象者

- ・ 深川市内に在住し、保育所や認定こども園等に通っていない  
0歳6か月から満3歳未満のこども

		0歳以上満3歳未満	満3歳以上小学校就学前まで
就労要件	あり	保育所・認定こども園等	
	なし	<b>【こども誰でも通園制度】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就労要件を問わない</li> <li>・ 月10時間までの利用枠</li> <li>・ 時間単位での柔軟な利用が可能</li> </ul> ※0歳6か月以上満3歳未満	幼稚園・認定こども園

こども **誰** ても  
通園制度

令和8年度予算額  
合計 504千円

### ②利用料、利用時間

- ・ 1時間あたり 300円
- ・ こども1人につき 月10時間まで

## 4-1. 子育て世帯に対する支援の充実②

### ブックセカンド事業

0歳児を対象に布絵本を贈る「ブックスタート事業」に続き、小学1年生を対象に、成長に沿った本を贈る「ブックセカンド事業」を新たに実施し、児童の読書習慣の促進と、論理的に考える思考力や想像力を育みます。

**対象 小学1年生**（令和8年度は95名を予定）

**令和8年度予算額 400千円**

- ・絵本購入費  
220千円
- ・選書などの委託費や包装経費など  
180千円



### 実施スケジュール

**【4月中旬】**

- ・保護者に対し申請書類一式を届ける

**【5月中旬】**

- ・希望する1冊を申し込む

**【7月中旬】**

- ・各学校へ持参し配付する

- ①申込書
- ②ブックリスト  
(プレゼントする  
絵本のカタログ)

# 4 - 2. 複合施設整備事業の推進

市では、『「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点』をコンセプトに、生涯学習機能・交流機能・交通機能の3つの機能を備えた複合施設「（仮称）深川市まちなか交流施設」の整備に向けて、令和7年4月から建設工事に着手し、12月に施設愛称を「ふかふか」に決定しました。  
 令和8年度は11月の供用開始に向けて建設工事や開設準備等を進めていきます。



主な経過（令和4～7年度）
令和4年3月・令和5年12月 深川市議会において深川市複合施設整備特別委員会を設置
令和4年4月 複合施設整備検討委員会を設置（市民15人）
令和4年11月29日 深川駅周辺複合施設整備基本計画の策定
令和6年3月26日 深川駅周辺複合施設建設基本設計の策定
令和6年11月26日 深川駅周辺複合施設建設実施設計の策定
令和7年4月 施設の建設工事に着手（工期:令和8年9月まで）
令和7年12月1日 公募により施設愛称を「ふかふか」に決定

令和8年度 予算概要
<b>令和8年度予算額 1,135,849千円</b>
（内訳）
・施設建設（2カ年の2年目）、外構工事等 1,018,296千円
・開設準備（備品等購入、各システム導入等） 94,214千円
・管理運営（燃料・光熱水費、各委託業務等） 21,541千円
・その他（シェアカフェ運営等） 1,798千円

複合施設の概要
■建設位置 深川市1条8番
■敷地面積 6,017.85㎡
■延床面積 2,665.34㎡
■階数 地上3階
■構造 鉄筋コンクリート造
■駐車場 42台
■事業費 29億5,000万円（見込み）

整備スケジュール（予定）			
2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)
複合施設建設工事 (R7.4～R8.9)	11月施設供用開始	公民館解体工事	跡地整備等
外構工事	外構工事	外構工事	10月公共交通レーン供用開始

# 4 - 3. 公共交通の確保・再構築

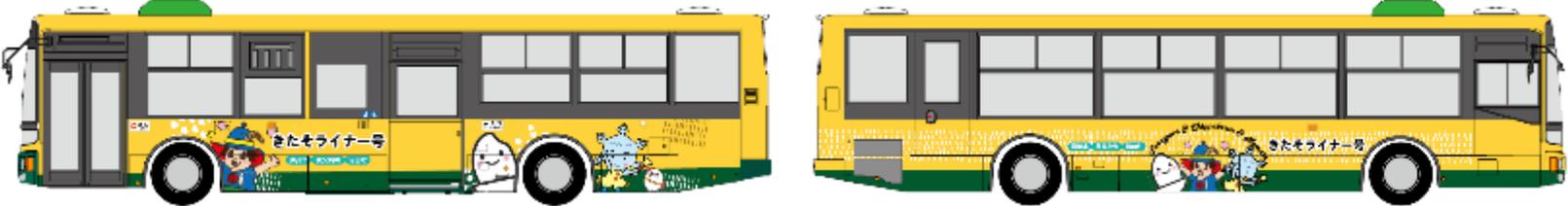
住民の日常生活を支える移動手段を将来にわたり確保するため、地域の実情に応じた効率的で持続可能な公共交通の再構築に取り組みます。

## 留萌線代替交通（きたそライナー）の運行開始

明治43年開通から115年余りの歴史を経て、令和8年3月31日をもって全線廃止となった「留萌本線」の代替交通の運行を開始します。

【予算額】 38,725千円

- 運行経路  
深川市 ↔ 秩父別町 ↔ 沼田町
- 運行便数  
沼田発→深川方面 1日10便  
深川発→沼田方面 1日 9便

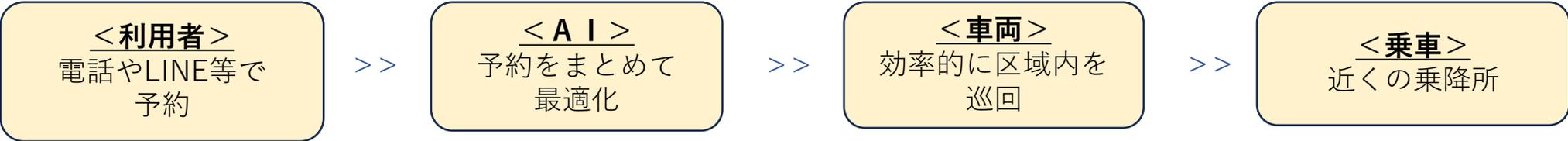


運行車両イメージ

## AI デマンド交通の導入

利用者の予約に応じて運行を最適化するデマンド交通を導入し、誰もが利用しやすい移動手段の確保を図ります。

- 【予算額】 24,000千円 （地域未来交付金活用予定）
- 【導入エリア】 音江地区への導入を検討中（R8.10月頃～試験運行予定）
- 【導入イメージ】



# 4-4. ゼロカーボンシティふかがわの実現に向けた脱炭素の取り組み

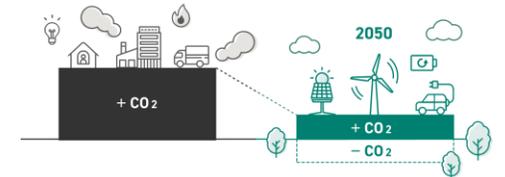


2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティふかがわ」の実現に向けた取り組みとして、下記の施策を展開します。

### 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定

令和7年度に策定した「深川市再生可能エネルギー導入ビジョン」を踏まえ、深川市全体の温室効果ガス排出量削減目標を定める「深川市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定します。

**令和8年度予算額 5,940千円**



### 電気自動車（EV）導入

深川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、電気自動車（EV）を導入することで脱炭素化と環境負荷の低減を進めるとともに、災害時における移動型の非常用電源の確保を図ります。

**令和8年度予算額 8,384千円**



# 4 - 5. 自治体DXの推進①

デジタル技術を活用した行政運営の効率化・地域の課題解決等を目指した取組を推進するため、情報システムや情報通信機器等の整備に係る財源として充当することができる「**デジタル活用推進事業債**」を活用し、eL-QRを活用した公金収納に取り組みます。

エルキューアール

## eL-QRを活用した公金収納の開始

水道料金や使用料・手数料などの地方税以外の公金の一部が、クレジットカードやスマートフォンアプリ等を利用した支払いや、全国の金融機関窓口からの支払いが可能となります。

### 支払方法の種類

- ・ eLお支払いサイトからクレジットカード・インターネットバンキング・口座振替（ダイレクト方式）による支払い
- ・ ペイジー番号を発行してATM等を利用した支払い
- ・ スマホ決済アプリを利用した支払い（29事業者が対応）
- ・ 全国のほとんどの金融機関窓口からの支払い（ゆうちょ銀行・郵便局を含む）

### 利用可能な公金の例

- ・ 水道料金、下水道使用料、道路占用料、在宅老人等給食サービス利用料、畜犬登録料などで、納付書にeL-QRが印刷されているもの

※ 地方税は令和5年4月から利用可能となっています。

※ 介護保険料、後期高齢者医療保険料、市営住宅にかかる使用料は利用出来ません。また、利用開始時期については未定です。



令和8年度予算額	9,658千円
内訳 一般会計分	5,654千円
水道会計分	4,004千円

## 4 - 5. 自治体DXの推進②

### AI電話の導入事業

企画総務部総務課

AIオペレーターが24時間365日、市民の電話対応をします。

#### 事業内容

24時間365日問合せが可能な、自由対話型のAI電話を市役所代表電話に導入することにより、市民の利便性向上と職員の業務効率化を図ります。



令和8年度予算額 4,356千円

### AI-OCRによる給与支払報告書処理

企画総務部税務財政課

AI-OCRを活用し、各事業所から提出される給与支払報告書の入力業務を自動化します。

#### 事業内容

各事業所から提出される給与支払報告書のうち、紙で提出される約6,000枚については、これまで職員による手入力で行っていました。本業務の自動化により入力作業時間の削減を図るとともに、職員が課税内容の確認や市民からの問い合わせ対応などに注力できる体制を整え、より質の高い市民サービスの提供を実現します。



令和8年度予算額 561千円

# 4 - 6. 関係人口創出に向けた取り組み①

地域の担い手不足が深刻化する中で、地域の魅力を体験しながら関わりを深めてもらう取り組みにより都市部からの人の流れを創出し、移住・定住につながる循環をつくることを目指します。

## <移住定住推進事業> 令和8年度予算額 合計 18,542千円

### ○移住支援員の配置

令和8年度予算額  
10,445千円



移住希望者へのワンストップ相談対応等

### ○移住体験住宅維持管理経費等

令和8年度予算額  
4,097千円



移住体験住宅維持管理



家の新築・購入への助成  
(記念品贈呈)等

### ○移住定住のソフト事業

令和8年度予算額  
4,000千円



移住相談会・セミナー出展



オンラインセミナー



移住体験モニターツアー



移住者交流会

【移住実績】 (R8.2現在)

年度	移住件数	移住者数
R6	30件	53人
R7	17件	40人

## 4-6. 関係人口創出に向けた取り組み②

企画総務部  
まち未来推進課・総務課

市では、平成25年度から地域社会の新たな担い手として地域おこし協力隊を設置しており、令和7年度は17名の隊員を委嘱し、隊員の活動を通じた地域の魅力発信など、本市を応援していただける関係人口の創出を図っています。

令和8年度は、近年増加の一途をたどる管理されていない空き家の発生抑制と、地域への人材定着を図るため、空き家を利活用して起業を目指す地域おこし協力隊を3名募集します。

### 空き家起業型地域おこし協力隊の設置

空き家起業型地域おこし協力隊は「市内での起業に向けて取り組む」ことを目的としているため、隊員には広い裁量を与えられており、市内に点在する空き家を資源として活用し、飲食店経営などの起業に向けた活動を行います。

主な活動内容は次のとおりです。

- ①店舗等として活用可能な建物の調査
- ②起業に向けた準備（事業計画書の作成、資格取得、建物の改修など）
- ③起業による店舗での営業（任期中の兼業も可能）

地域おこし協力隊の任期終了後も市内で事業を継続していただくことで、関係人口の創出につなげていきます。



**令和8年度予算額 4,416千円**  
(空き家起業型地域おこし協力隊の活動費)

## 4-6. 関係人口創出に向けた取り組み③

### 保育園留学事業・小学生留学事業

【令和7年度補正予算繰越事業】

都市部等の子育て世帯を対象に、1~2週間、子どもが市内の保育園・小学校・学童に通いながら家族で滞在する「こども主役の暮らし体験」を提供します。子どもは自然豊かな環境で過ごし、親はテレワーク等を行いながら本市を満喫する体験を通じて、中長期的に本市と関わる関係人口の創出を目指します。



#### ① 保育園留学事業

▲一時預かり制度を活用し、保育園と連携した原体験を重視する保育を提供することで、子育てと仕事の両立を望む都市部等の子育て世帯を中心とした、関係人口の創出を目指します。

#### ② 小学生留学

▲学校だけに限らず、地域のさまざまな施設や資源に触れられる機会をつくり、保育園留学と同様に子どもの非認知能力を高める取り組みを行います。

#### ③ ガストロノミー事業

▲特産品の「食べる体験」に加え、食文化や生産背景も学べる機会を提供し、地域農業や食文化への理解を深めて、食を通じたコアなファンづくりと関係人口の定着につなげます。

令和8年度予算額

合計 16,970千円

# 4 - 7. 公共施設の計画的な修繕及びエアコン設置

修繕費合計： 45,838千円

公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化を図るため、計画的に公共施設の修繕を実施します。

(財源) 公共施設整備基金

修繕施設名	修繕内容
豊泉コミュニティセンター	玄関フード造作工事
多度志コミュニティセンター	屋上防水改修・雪庇防止工事
総合福祉センター	給油配管改修工事
都市農村交流センター (まあぶ)	女性サウナ室内裝修繕・男女浴室ハンガードア交換・1階研修室エアコン交換・ボイラー1号機更新
深川小学校	地下タンク内面ライニング改修

上記以外にも、各公共施設の修繕を実施します。

設置費合計： 23,144千円

近年の全国的な猛暑を受け、公共施設においても利用される市民の健康を配慮し、熱中症等の発生を抑制する観点から空調を設置する必要性が高まっています。このため、災害時の避難所や、夏季の利用が一定程度ある施設等から優先順位を定め順次エアコンの設置を実施していきます。

(財源) 緊急防災減災事業債・過疎対策事業債など

設置施設名	内容 (設置個所)
老人いこいの家	調理室／小会議室／談話室
一已公民館	事務室／第1・第2研修室／2階講堂
音江公民館	事務室／第1・第2研修室／2階講堂
納内コミュニティセンター	工芸室／2階洋室／大会議室

# 4 - 8. 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車の更新

消防本部総務課

消防自動車の更新を行い、安全・安心なまちづくりに努めます。

## 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の更新

平成8年の整備から29年が経過し、機能低下がみられていた水槽付消防ポンプ自動車を更新します。

新たに整備する水槽付消防ポンプ自動車は、消防ポンプ能力向上とともに多くの資機材が積載可能となり、消火活動のほか様々な災害に対応が可能となります。

積載水量 2トン

全長 6.7メートル

全高 2.2メートル

全幅 2.7メートル



※イメージ

令和8年度予算額 68,471千円

## 可搬消防ポンプ積載資機材搬送車の更新

平成10年の整備から27年が経過し、機能低下がみられていた消防ポンプ自動車を可搬消防ポンプを積載したトラック型の消防車に更新します。

近年多発する台風や水害発生などの自然災害時に大量の土嚢や資機材の搬送が可能になるなど、地域防災に幅広く対応が可能となります。



※イメージ

令和8年度予算額 24,612千円

# 5. その他の主な事業

## 【福祉・健康・医療に関する分野】

○結婚新生活支援事業 予算額 1,200千円 ( 1,800 )  
婚姻に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚を後押しする施策として、住宅の取得若しくは賃貸又は引越しに係る経費を助成します。

○保育所保育料の軽減措置を継続  
3号認定（満3歳未満保育認定）子どもに係る保育料について、国の徴収基準額より各階層50%軽減するとともに、入所第2子の保育料無料化等、多子世帯向け軽減を継続します。

○深川市介護職員養成研修支援事業 予算額 1,715千円 ( 1,052 )  
市内の介護サービス事業所における介護職員のキャリアアップ促進及び、安定的な介護人材の確保を図るため、研修にかかる経費の一部助成や介護福祉士国家資格合格者の受験費用・登録費用を支援します。

○深川市外国人介護人材受け入れ事業 予算額 1,500千円 ( 1,500 )  
市内の介護保険施設等が、外国人介護人材を新たに受け入れた場合に、施設を運営する法人等に対し受入経費の一部支援を行い、介護人材の育成・確保に努めます。

○予防接種事業 予算額 34,772千円 ( 50,172 )  
予防接種法に基づき、A類疾病及びB類疾病の予防接種を実施し、疾病の感染予防及び重症化予防に努めます。  
また、令和8年度からは新たにA類疾病に追加されたRSウイルスワクチン接種を開始します。

○市立病院の地域医療確保対策 予算額 195,292千円 ( 145,219 )  
過疎地等で経営条件の厳しい地域において二次救急や災害時等の拠点となる市立病院の地域医療の確保対策に要する経費の一部について支援します。

○市立病院の訪問看護対策 予算額 51,750千円 ( 52,700 )  
可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の心身機能の維持回復等を行う訪問看護事業に要する経費の一部について支援します。

○休日・夜間の救急医療体制 予算額 44,286千円 ( 44,244 )  
休日・夜間の救急医療体制については、引き続き北空知4町及び深川医師会と連携協力し、管外からの医師確保や、近隣の医療圏との連携を図りながら「休日当番医事業」や「夜間急病テレホンセンター事業」の実施体制の維持・確保に努めます。

○不妊治療費助成事業 予算額 2,309千円 ( 2,564 )  
不妊治療を受けている夫婦に対し、治療に要する費用を助成することによって、経済的な負担を軽減し、安心して生み育てることができる環境の確保に努めます。

○メンタルヘルス対策事業 予算額 2,504千円 ( 2,125 )  
自分や家族の健康、医療、介護などについて、医師や保健師・看護師などの専門職に気軽に相談できるよう、24時間対応の健康相談体制を確保し、メンタルヘルス対策の強化に努めます。

○生活支援体制整備事業 予算額 8,902千円 ( 8,849 )  
高齢者の生活支援に関する地域での具体的な取り組みや担い手への支援等「地域の支えあい」の重要性について普及啓発し、地域課題の解決に向けた新たな生活支援サービス構築等必要な体制整備に取り組みます。

## 【経済・産業に関する分野】

### ○深川未来ファームの運営支援 予算額 27,500千円 ( 27,500)

基幹産業である農業の担い手育成、確保や優良農地の円滑な継承を推進する(株)深川未来ファームの運営を支援します。

### ○日本型直接支払事業の推進 (※環境保全、中山間、多面的3事業の総称) 予算額 694,549千円 ( 687,892)

多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援として、日本型直接支払事業を有効に活用します。

### ○深川農業ステップアップ推進事業 予算額 10,500千円 ( 10,500)

『農産物の高品質化』『生産体制の整備』『農畜産物の消費拡大』を積極的に推進し、安定した農業経営を実現するための支援をおこないます。

### ○企業誘致の推進 予算額 51,028千円 ( 294,915)

国の制度や企業立地優遇制度に基づき新たな進出企業や既存企業計4社に対して補助金等の支援を行うとともに、広里工業団地内の環境整備を進め、地域経済の活性化につながる企業誘致活動を推進します。

### ○森林整備促進事業の推進 予算額 40,211千円 (34,492)

森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため譲与される森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や森林作業道の開設などを推進し適切な森林整備の促進に努めます。

### ○有害鳥獣対策 予算額 36,384千円 (32,728)

エゾシカやアライグマなどによる農作物被害を防止するため、関係機関・団体と連携し、駆除及び適正な処理に努めるとともに、近年、出没が増加しているヒグマへの対策を強化します。

### ○企業版ふるさと納税 予算額 2,157千円 ( 2,322)

企業に対して、第3期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種プロジェクトをPRし、人口減少対策に資する事業の財源確保や官民共創による地方創生に向けた企業との連携を図ります。

### ○ふるさと納税の推進 予算額 500,000千円 ( 500,000)

ふるさと納税の返礼品となる特産品のPRを一層推進するとともに、特に宮崎県都城市との特産品に関する相互連携協定の締結を踏まえ、同市と連携した相互PRを図ります。

あわせて返礼品の開発にも努め、ふるさと納税をさらに推進します。

## 【快適な生活基盤の構築に関する分野】

### ○資源循環型社会の形成とごみの適正処理 予算額 185,344千円 (189,910)

深川市ごみ処理基本計画に基づく、ごみ分別収集の円滑な実施により、ごみの排出抑制と資源化を推進し、ごみの適正処理に努めます。また、一般廃棄物最終処分場のタイヤショベルを更新します。

### ○市道の整備 予算額 495,354千円 ( 339,129)

市民の皆様の円滑で快適な通行の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した15路線の市道整備を促進します。

### ○大型ロータリー除雪車更新 予算額 90,000千円 ( 0)

円滑な冬期交通網の確保と除排雪体制の維持のため、市直営で使用している老朽化した大型ロータリー除雪車を更新し、作業の安定性と効率の向上を図ります。

### ○橋梁の修繕と点検 予算額 145,620千円 ( 149,600)

市民の皆様が安全かつ快適に通行ができるよう、老朽化した橋梁の修繕と点検を計画的・効果的に進めます。

### ○まちなか居住推進助成事業 予算額 22,000千円 ( 25,170)

持家新築や省エネ改修工事による地域の活性化、耐震改修及び定住の促進などに努めます。

### ○公営住宅ストック総合改善事業 予算額 73,787千円 ( 75,119)

「芙蓉団地」の個別改善事業として、屋上防水改修・外壁塗装を行い耐久性の向上を図ります。

## 【人材育成と教育・文化スポーツに関する分野】

### ○北新小学校統合事業 予算額 7,949千円 ( 0)

北新小学校と一已小学校の令和9年4月の統合に向けて、両校の交流授業を実施するほか、北新小学校における物品等の整理や閉校記念事業への支援などを行います。

### ○スクールバス整備事業 予算額 34,956千円 ( 0)

安心して通学できる環境を確保するため、老朽化したスクールバス車両2台を更新するとともに、北新小学校と一已小学校の統合に向けて新たな車両を整備します。

### ○読書活動支援員の配置 予算額 5,268千円 ( 0)

読書習慣の定着を図るため、学校司書により児童生徒や教員が学校図書館を活用するための支援を行うとともに、学校を核として地域と連携した読書活動を推進する「読書活動支援員」を新たに配置します。

### ○公立高等学校の魅力づくり 予算額 15,883千円 ( 7,725)

市内の高校の魅力づくりと入学者を確保するため、近年の公共交通の縮小に伴い増加している通学費に対する助成を拡充します。また、深川東高等学校が空き教室を活用して新たに取組む植物の屋内施設栽培に対して支援を行います。

### ○文化・スポーツ大会派遣助成 予算額 3,190千円 ( 2,490)

市内文化・スポーツ団体等の育成を図り、競技力の向上と活動の助長を図ることを目的に、全国・全道の文化芸術及びスポーツ大会へ参加する市民に対する助成を継続します。

### ○スポーツ合宿招致 予算額 9,443千円 ( 9,528)

陸上競技をはじめとする各種スポーツ合宿を招致し、本市の知名度の向上とスポーツを通じた活力あるまちづくりを進めます。

### ○文化交流ホール舞台吊物機構改修 予算額 208,881千円 ( 0)

開館から22年を迎える文化交流ホールみ・らいの舞台吊物機構の改修を行います(2カ年を予定)。

### ○私学振興(拓大・クラーク高校) 予算額 17,404千円 ( 44,468)

拓殖大学北海道短期大学は、令和8年度以降の学生募集を停止しましたが、在学生の卒業までの間、安心して学び続けられるための体制づくりに向けて支援します。

また、クラーク記念国際高等学校の特色ある教育活動や地域との交流促進の取り組みを支援します。

## 【重点支援地方交付金の活用予定事業】 令和8年度の交付金予定額 194,654千円

### ○小・中学校給食費支援 予算額 35,328千円

小学校は、国の給食費負担軽減交付金及び重点支援地方交付金を活用し、全額無償化します。中学校は、重点支援地方交付金を活用し、これまで同様に半年間の無償化及び北空知圏学校給食組合による増額改定分についても無償化することにより、保護者負担を軽減します。

### ○教育・保育施設副食費等支援（幼稚園） 予算額 1,320千円

### ○教育・保育施設副食費等支援（保育所等） 予算額 9,114千円

物価高騰の影響が長期化する中、その影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、幼稚園や保育所等に通う3歳から5歳児の保護者が負担する副食費を全額補助します。

### ○妊娠・出産応援交付金事業 予算額 17,400千円

こどもを産み育てようとする妊婦が、健やかな妊娠・出産をむかえ、安心して子育てができるよう、妊娠届出をした妊婦に対し、妊娠・出産応援分として第1・2子目に20万円、第3子目以降に30万円と、妊産婦健診支援分として交通費相当の3万6千円を合計した額を口座振込で交付し、物価高騰による経済的負担を軽減します。

### ○水道料金軽減事業 予算額 87,000千円

市内で水道を使用する家庭及び事業者に対して、物価高騰に伴う負担を緩和するため、水道料金の一部（基本料金の半額）を軽減し、生活及び事業活動の支援を行います。軽減期間は令和8年5月分から10月分の6か月間です。（一部の公的機関等は軽減対象になりません。）

### ○深川市物価高騰対策住宅リフォーム助成事業 予算額 28,000千円

物価高騰による住宅資材等の価格上昇に対する支援を推進し、地域経済の立て直しや市内事業者の雇用の維持及び事業の継続を支援するため、工事を行う方に対し費用の一部を助成します。

### ○高齢者インフルエンザ定期予防接種支援事業 予算額 13,125千円

高齢者インフルエンザワクチンの接種費用の一部を負担することで、物価高騰の影響を強く受けている高齢者世帯の経済的な負担を軽減します。

### ○公共施設指定管理施設運営支援事業 予算額 20,767千円

指定管理施設の運営について、人件費や物価高騰により各種経費が当初積算から大きく増加し運営を圧迫していることから、公共施設の運営継続に向けて支援します。

## 【一部事務組合等】

### ○深川地区消防組合

深川市負担分 549,544千円 うち市債71,100千円

地域住民の安心・安全を確保できるよう各種災害に備え、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載資機材搬送車を更新するなど、消防・救急体制の充実を図るとともに消防団員と協力し、地域防災力の強化に努めます。

また、救急患者の救命率向上のため、医療機関と連携しながら救急救命活動を行うとともに市民のみなさんへ応急手当の普及啓発に努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

### ○北空知圏学校給食組合

組合全体予算 362,700千円 深川市負担額 227,024千円

安心で安全なおいしい学校給食を供給するため、衛生面に十分配慮した給食施設設備の維持管理に努め、北空知の小学校9校、中学校5校、義務教育学校1校に安定的な提供に努めます。また、令和8年度は給食費を改定します。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

### ○北空知広域水道企業団

組合全体予算 1,049,886千円 深川市負担額 292,637千円（水の購入費）

沼田ダムから取水した水を浄化し、安心安全な水を構成市町の各配水池に安定供給します。また、施設の老朽化に伴う更新需要の高まりにより、浄水処理機械の大規模更新工事等の継続事業を予定します。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

### ○北空知衛生センター組合

組合全体予算 723,742千円 深川市負担額 469,497千円

ごみの中間処理・資源化、し尿の処理、葬斎業務を、安定的かつ円滑に行い、生活環境の保全上、支障が生じないように努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

### ○中・北空知廃棄物処理広域連合

広域連合全体予算 709,028千円 深川市負担額 116,985千円

「中・北空知廃棄物処理広域連合」が、運営する可燃ごみ焼却処理施設の安定的かつ円滑な稼働により、燃やせるごみの適正な処理に努めます。

【構成市町：深川市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町】